

# 地域密着型に係る様式第11号-2の記載方法について

令和4年9月13日  
入札監理課

総合評価方式の地域密着型において、「地域密着型の特例」に該当する委任なし支店等がある場合、様式第11号-2は以下のとおり記載するようお願いします。

様式第11号-2 (第7条関係) 2/2頁 (地域密着型)			
工事番号・工事名: 第〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			
会社名: 株式会社〇〇〇〇			
項目	配点(満点)	加算点	記載事項【記載の仕方 総合評価方式様式関係記載留意事項】
企業の地域社会に対する貢献度	0.5	-	若手・女性技術者の配置の有無 ※配置予定技術者の氏名(姓4)に記載がない場合は、評価しない。 【選択】
			同一市町村内での公共工事の実績 件数 【選択】
			入札参加者の所在地 ●入札参加者の所在地/本店・準本店・支店等の別 ・所在する市町村 【選択】 ・本店・準本店・支店等の別 【選択】
6.0	-	●委任なし支店等の所在地/準本店・支店等の別 ・所在する市町村 ※該当なしの場合“-” 【選択】 ・準本店・支店等の別 【選択】 ●判定結果 【自動表示】	
※入札参加者が同一土木事務所管内の本店又は準本店でないため、「ボランティア活動」と「選択項目」は評価対象外です。			
ボランティア活動への取組状況	1.25	-	過去3年以上継続してボランティア活動の実績がある場合
消防団への加入状況	0.50	-	1年以上継続雇用している社員が消防団に1年以上継続加入している場合
災害対応実績	1.50	-	【上位点】過去3年以内における災害時の出動実績があり、かつ国・県・市町村のいずれかと災害時の応援協定を締結している場合。※活動場所は、災害時出動実績のある市町村を選択する。 【中位点】過去3年以内における災害時の出動実績がある場合。 【下位点】国・県・市町村のいずれかと災害時の応援協定を締結している場合。※活動場所は、協定の範囲内で、工事箇所にも近い市町村を選択する。
選択項目(4項目中2項目まで評価) 新卒・離職者の雇用実績	1.25	-	【上位点】過去1年以内に新卒者又は離職者(離職の日から1ヶ月以上経過している者に限る。)を2名雇用している場合。又は被災者等を1名雇用している場合。※活動場所は勤務地市町村を選択する。なお、2名雇用の場合は、どちらか1名の市町村を選択し、残りの1名は落札候補者になってから事後確認する。 【下位点】過去1年以内に新卒者又は離職者(離職の日から1ヶ月以上経過している者に限る。)を1名雇用している場合
雇用の維持・確保	1.25	-	【上位点】基準日における正規雇用従業員数が1年前より増加の場合。又は被災企業等と下請契約する場合 【下位点】基準日における正規雇用従業員数が1年前と同じ場合
除雪・維持補修業務の実績	1.50	-	【上位点】直前の5年度間連続して国・県・市町村いずれかの除雪業務と維持補修業務の履行実績がある場合。又は過去5年度以内に福島県道路除雪表彰事業により感謝状を受けた場合。 【下位点】過去3年以内に、国・県・市町村いずれかの除雪業務又は維持補修業務の履行実績(除草、清掃等を除く)がある場合

通常、入札参加者の所在する市町村を選択しますが、「地域密着型の特例」に該当する場合、評価対象となる「委任なし支店等」の所在地を入力してください。

「委任なし支店等」の欄は入力しない。

入札参加者の所在地が問題なく入力された場合、左記メッセージは表示されません。

「ボランティア活動への取組状況」及び「選択項目」については、上記、入札参加者の所在地で入力した「委任なし支店等」の実績を入力してください。

加算点欄に点数が表示されることを確認してください。

「地域密着型の特例」とは、地域密着型については、工事箇所と同一土木事務所管内に所在する本店及び準本店のボランティア活動と災害対応実績等の選択項目を評価対象としています。ただし、同一建設事務所管内で他土木事務所管内に所在する入札参加者において、以下の①、②の両方を満たす委任なし支店等がある場合、「地域密着型の特例」として、委任なし支店等の実績(ボランティア活動と選択項目)を評価することとしています。

- ①委任なし支店等が工事箇所と同一土木事務所管内に所在する。
- ②委任なし支店等が準本店に該当する。